

(要領様式第5号)

研修カリキュラム

年度	令和8年度
分野	食育・アレルギー対応
実施機関	一般社団法人保育のデザインアドバンス

	研修名	講師名	内容	研修形態	時間	総時間数	開催日程	会場	定員
1	栄養に関する基礎知識 (栄養に関する基礎知識)	東洋大学 非常勤講師 太田 百合子	栄養の基礎的概念、食事摂取基準等を解説している。身体発達曲線から発育状態を把握する、調理保育の際の衛生管理を知る等、様々なワークを通して基礎知識を学ぶ。	講義＋演習(eラーニング)	2時間19分	15時間29分	令和8年4月1日 ～ 令和9年3月15日	パソコン スマートフォン タブレット	1,500人
2	食育の理解と計画等 (食育計画の作成と活用)	東洋大学 非常勤講師 太田 百合子	保育施設の特徴を活かした食育の基本を知り、環境の整備、多職種との連携等について学ぶ。	講義＋演習(eラーニング)	2時間35分		令和8年4月1日 ～ 令和9年3月15日	パソコン スマートフォン タブレット	1,500人
3	授乳・離乳食・幼児食の進め方と保護者 支援 (食育計画の作成と活用)	東洋大学 非常勤講師 太田 百合子	授乳・離乳の支援ガイドを基に、支援のポイントや発達に即した進め方を学ぶ。 また、保護者が自信をもてる支援の大切さとそのヒントを学ぶ。	講義＋演習(eラーニング)	2時間10分		令和8年4月1日 ～ 令和9年3月15日	パソコン スマートフォン タブレット	1,500人
4	「児童福祉施設等における食事の提供 ガイド」の理解 (児童福祉施設等における食事の提供ガ イド)	東洋大学 非常勤講師 太田 百合子	2010年3月「児童福祉施設における食事の提供ガイド」、2012年3月「保育所における食事の提供ガイドライン」この2つのガイドを統合・整理し、2025年9月にこども家庭庁より出された「児童福祉施設等における食事の提供ガイド」について解説	講義＋演習(eラーニング)	1時間7分		令和8年4月1日 ～ 令和9年3月15日	パソコン スマートフォン タブレット	1,500人
5	アレルギー疾患の理解 (アレルギー疾患の理解)	小児アレルギーエデュケーター 管理栄養士 長谷川 実穂	食物アレルギーへの理解を深め、アレルギーを持つ子どもが、他の子どもと同じように安心して楽しく過ごす為に必要なことを解説している。	講義＋演習(eラーニング)	2時間40分		令和8年4月1日 ～ 令和9年3月15日	パソコン スマートフォン タブレット	1,500人
6	保育所におけるアレルギー対応ガイドラ イン (保育所におけるアレルギー対応ガイド ライン)	小児アレルギーエデュケーター 管理栄養士 長谷川 実穂	ガイドラインを知ることで、マニュアルの根拠を理解することの大切さを解説している。又、緊急対応(アドレナリン自己注射)についても動画で説明している。	講義＋演習(eラーニング)	2時間31分		令和8年4月1日 ～ 令和9年3月15日	パソコン スマートフォン タブレット	1,500人
7	食育計画の作成と活用 (食育計画の作成と活用)	東洋大学 非常勤講師 太田 百合子	食に関わる体験として栽培活動や調理体験を例にあげ、目的や配慮、計画のポイントをお伝えしている。ワークでは実際に食育計画を立てる等すぐに活かせる内容となっている。	講義＋演習(eラーニング)	2時間7分		令和8年4月1日 ～ 令和9年3月15日	パソコン スマートフォン タブレット	1,500人

※ 保育士等キャリアアップ研修の修了証の交付を受けるためには、1～7すべての研修を受講する必要があります。